

回まで無料となるという事で、母子手帳の交付時を一番のポイントに、広報やホームページ等でも周知の徹底を図っていきたい。

**質問** 現在、仙北市では戊辰戦争の関係から長崎県大村市と姉妹都市、佐竹藩の関係から茨城県常陸太田市と有縁友好都市として、それぞれ交流をしている。秋田藩角館の土で秋田藩校「明道館」初代館長の

石井子文は細井平州の弟子。師弟の関係の地、愛知県東海市との交流も行っていくべきと考えられるが。

**答弁** 友好都市の交流に関して、相手都市とどういう共通性を持つているか、交流する事によりどんな恩恵が互いに受けられるか等、相手の地域を知る事が大前提と思う。そういった事を調査し判断していきたい。

## 給食費値上げに論議を尽くせ 物価高や安全安心に対応する



安藤 武

**質問** ピードが高まり福祉政策の見直しが必要になってきている。また住民ニーズも多種多様で、限られた財源の中でサービスの維持向上は年々厳しくなっている。

行政、福祉サービスの一定の見直しが必要でないか。

**答弁** 平成26年を65歳のピークとする仙北市高齢者福祉計画と介護計画を策定している。今後は地域全体で支えあう地域ケアの考え方に立って進める。少子化については次世代育成支援行動計画で対応していく考えである。

**質問** 市役所職員の退職不補充の考え方に給与の格差是正の現状

について当局の考えを伺う。

**答弁** 仙北市は人口千人あたり、職員14人とするスリム化計画をもって人件費の削減に努めている。給与の格差については、平成20年格差是正を実施済である。

**質問** 学校の統廃合による職員定数減と激変緩和との関係について伺いたい。

**答弁** 公立学校義務教職員の学級編成及び職員定数の標準に関する法律により、昨年4月か



将来の課題と答弁された共同調理場問題

ら2名の教諭を配置した。一定期間とは5年であり、残り3年激変緩和措置が可能だ。

**質問** 教育行政方針で、給食費について一番高い角館の水準に合わせることを発表したが、運営審議会反応はどうだったか。また給食費の値上げとなる西木、田沢湖について議論を尽くすべきではないか。また3給食センターの統合は、合併後の計画だったが、その状況の中で給食費のあり方を示すべきでない

か。

**答弁** 現在角館が一番高い。角館のライオンまで値上げし、物価高

## 民営化、効果の程は 行政のスリム化につながる



小田嶋 忠

官から民へ、コスト削減という事で民間委託、民営化が進められているが、どれだけ効果的であったか伺いたい。

**質問** 桜苑の給食が民間委託になったが地元食材の購入割合はどの程度か。委託になったどの程度の経費削減か。

**答弁** 民間のノウハウを活用することでコスト的にメリットを出すということもあるし、そのノウハウによって利用者の利便性が図られ向上されることもある。結果として行政のスリム化につながっている。

や安全安心の対応をした。3給食センター共同調理場は将来の課題である。

桜苑の地元食材購入割合は33%程である。経費削減については、直営でやっていた時の職員の経費をどこまで給食の費用と見るかということもあるが、約5百万円近くとみている。

**質問** 寿楽荘の入所者はどんな理由で入所しているかと認識しているか。

**答弁** 現在73人の入所で生活が困難な方が46人、病院やリハビリ施設等の退所者12名、家庭内不和で同居が困難な方10名などである。

これまで両自治体と協議した事はない。ただし今後2年間かけて桜苑と一体での寿楽荘の民間委